

平成 30 年度入学者選抜個別(第 2 次)学力検査問題

数 学

(医 学 科)

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、全部で 7 ページあります。
3. 解答用紙は、問題冊子と別に印刷されているので、誤らないように注意しなさい。
4. 解答用紙には、必ず解答の過程と結果を記入しなさい。
5. 解答は、必ず解答用紙の点線より左に記入しなさい。
6. 下書は、問題冊子の余白を使用しなさい。ただし、切り離してはいけません。
7. 各解答用紙には、受験番号欄が 2 か所ずつあります。それぞれ記入を忘れないこと。
8. 解答用紙は、記入の有無にかかわらず、机の上に置き、持ち帰ってはいけません。この冊子は持ち帰りなさい。
9. 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出なさい。

下 書 用 紙 (切り取ってはいけない)

1 0以上の整数 x, y に対して, $R(x, y)$ を次のように定義する。

$$\begin{cases} xy = 0 \text{ のとき, } R(x, y) = 0 \\ xy \neq 0 \text{ のとき, } x \text{ を } y \text{ で割った余りを } R(x, y) \text{ とする。} \end{cases}$$

正の整数 a, b に対して, 数列 $\{r_n\}$ を次のように定義する。

$$\begin{aligned} r_1 &= R(a, b), & r_2 &= R(b, r_1), \\ r_{n+1} &= R(r_{n-1}, r_n) \quad (n = 2, 3, 4, \dots) \end{aligned}$$

また, $r_n = 0$ となる最小の n を N で表す。例えば $a = 7, b = 5$ のとき $N = 3$ である。

次に, 数列 $\{f_n\}$ を次のように定義する。

$$f_1 = f_2 = 1, \quad f_{n+1} = f_n + f_{n-1} \quad (n = 2, 3, 4, \dots)$$

このとき以下の各問いに答えよ。

- (1) $a = f_{102}, b = f_{100}$ のとき, N を求めよ。
- (2) 正の整数 a, b について, a が b で割り切れないとき, $r_1 \geq f_N$ が成立することを示せ。
- (3) 2以上の整数 n について, $10f_n < f_{n+5}$ が成立することを示せ。
- (4) 正の整数 a, b について, a が b で割り切れないとき,
$$\sum_{k=1}^{N-1} \frac{1}{r_k} < \frac{259}{108}$$
が成立することを示せ。

2 xyz 空間において、連立不等式 $|x| \leq 1, |y| \leq 1, |z| \leq 1$ の表す領域を Q とし、原点 $O(0, 0, 0)$ を中心とする半径 r の球面を S_0 とする。さらに、点 $A(1, 1, 1), B(1, -1, -1), C(-1, 1, -1), D(-1, -1, 1)$ を中心とし、 S_0 に外接する球面を、それぞれ S_A, S_B, S_C, S_D とする。このとき以下の各問いに答えよ。ここで、「球面 X が球面 Y に外接する」とは、 X と Y が互いにその外部にあつて、1 点を共有することである。

- (1) S_A と S_B が共有点を持つとき、 r の最大値 r_1 を求めよ。
- (2) S_0, S_A, S_B, S_C, S_D およびそれらの内部の領域の和集合と、 Q との共通部分の体積を $V(r)$ とする。区間 $r_1 \leq r \leq 1$ において、 $V(r)$ が最小となる r の値 r_2 を求めよ。ここで r_1 は(1)で求めた値とする。
- (3) S_0 と共有点を持つどんな平面も、 S_A, S_B, S_C, S_D のいずれかと共有点を持つとき、 r の最大値 r_3 を求めよ。

3 関数 $f(x) = x - \log(1+x)$ について、以下の各問いに答えよ。ここで \log は自然対数を表す。また $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{\log x}{x} = 0$ を用いてよい。

(1) p を実数とすると、 $f(x) = p$ を満たす実数 x の個数を求めよ。

以下、 $f(x)$ の定義域を $x \geq 0$ に制限した関数の逆関数を $g(x)$ とする。

(2) u を正の実数とする。 $p \geq 0$ のとき、

$$p \leq g(p) \leq \frac{u+1}{u} \{p - u + \log(u+1)\} + u$$

を示せ。

(3) p を正の実数とし、 xy 平面において、曲線 $y = g(x)$ と直線 $x = p$ の交点を通り、直線 $y = x$ に平行な直線を l とする。また、 l と x 軸および曲線 $y = g(x)$ によって囲まれた図形の面積を S とする。このとき、 S を p を用いて表せ。

下 書 用 紙 (切り取ってはいけない)

下 書 用 紙 (切り取ってはいけない)

下 書 用 紙 (切り取ってはいけない)

